

◆社会教育課

042(438)4079

日本大震災を踏まえ、学校の防災体制や防災教育の在り方の見直しを行っています。特に、災害発生時の児童・生徒の安全確保や下校方法などについて、市内全小・中学校が統一した対応をとることが重要と考え、「西東京市立学校災害時対応マニュアル」を作成しました。

地域生涯学習事業

地域生涯学習事業

| 学校施設開放運営協議会 | 柳沢小学校 | 東小学校 | 保谷第一小学校 | |
|-------------|------------------------------|--------------------------|---------------------------------------|-------------------------|
| 事業 | 自立体操教室 (中高老年期向 き体操教室) | ふあんふあん 楊二胡樂団 コンサート | 放射能学習会 「原発事故後の 子ども達の健 康を考える」 | 再生可能エネ ルギーを知ろ う |
| 日 時 | 毎月第2・4 日曜日 14:00~15:30 | 10月13日(土) 14:00~15:30 | 6月9日(土) 10:30~12:00 | 7月14日(土) 10:30~12:00 |
| 場 所 | 柳沢小学校 体育館または 会議室 | 東小学校 体育館 | 保谷第一小学校小ホール | |
| 対 象 | 市 民 | | | |
| 定 員 | 30名うち 募集人員 10名程度 | 200名 | 100名 | 100名 |
| 申込み | 随时 | 直接会場へ (事前申込不要) | | |
| 問い合わせ先 | 運営協議会 村山 ☎462-7438 | 運営協議会 村田 ☎424-2620 | 運営協議会 広瀬 ☎424-5450 詳細はチラシ、ポスター | |

援助費目

用品代等の学校でかかる費用の一部を援助する就学援助費は、

①保護者と児童・生徒が市内に在住していること
②公立小・中学校に在学していること
③平成23年の世帯の収入金額が、生活保護法の基準額(各家庭により異なります)の1.5倍未満であること

興味のある事業については、それぞれ問い合わせ先にご照会ください。

柳沢小学校の施設開放運営協議会(全小学校のうち11校が実施)です。その内的一部事業をお知らせいたします。

各種事業の実施主体は小学校を拠点として地域住民の生涯学習活動の展開を促進するために実施しています。

教育費にお困りのご家庭へ学用品代等の学校でかかる費用の一部を援助する就学援助費は、5月以降も引き続き申請を受付けています。

就学援助費の申請は お済みでしようか

- ①添付書類
(ア)給与収入のある方 平成23年分源泉徴収票
(イ)自営収入のある方 税の納税証明書、確定申告の控など
- ②(ウ)その他収入のある方 昨年得た収入が証明できるもの
(エ)賃貸住宅にお住まいの方 契約書等平成23年12月の家賃額が分かるもの
(ア)~(エ)ともコピー提出可、郵送不可。
- ③4月申請者で認定された方のみの支給となります。

◆教育企画課
042(438)4071

受付場所
教育企画課(保谷庁舎3階)

◆教育企画課
042(438)4070

①就学援助費申請書(市内小・中学校在学者は、4月初旬に学校で全員に配布済みです。無くされた方や市外小・中学校在籍者は窓口にて配布いたします。)

シリーズ子ども記者コーナーとシリーズ図書館はお休みします。

◆教育企画課
042(438)4070

防学校

大災害時の対応マニュアルを作成しました!

西東京市教育委員会では、東日本大震災を踏まえ、学校の防災体制や防災教育の在り方の見直しを行っています。特に、災害発生時の児童・生徒の安全確保や下校方法などについて、市内全小・中学校が統一した対応をとることが重要と考え、「西東京市立学校災害時対応マニュアル」を作成しました。

本マニュアルをご理解いただき、学校の対応にご協力ください。ご協力ありがとうございました。

震度5弱以下の地震でも、交通機関が混乱する場合には、児童・生徒を学校に留め置いて保護者への引き渡しを行います。

登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。
○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。

○緊急地震速報を活用したり、保護者・地域の方々に参加を促すなど、より実践的な避難訓練を行います。

○各校で学校防災担当者を中心とした研修を行い、防災に関する指導の充実を図ります。

○地域の皆さまと一緒に、あらゆる場面で児童・生徒の健やかな成長を支援していく学校生活に胸を弾ませてもらいたいと思います。

○学校では、最後の一人まで責任をもつて児童・生徒を預かれます。

○児童・生徒が宿泊することも想定し、食料や防寒具などを確保しています。

○登下校中の場合は、自宅か学校のどちらか近い方に避難することを想定し、児童・生徒を学校に留め置いて引き渡します。

○自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難させます。

○自宅、学校のどちらに避難するか、ご家庭でも話し合っておいてください。

○学校では、児童・生徒自身が的確に判断できるよう防災学習などで指導します。

○学童クラブで被災した児童は、学童クラブで保護者への引き渡しを行います。

○学童クラブでも、引き渡しが長時間になることを想定して食料などを確保しています。</